

地域と共に
 80年
 80th
 Anniversary

看護フェア 開催されました

 地域に示そう看護のこころ
 ーいつでも・どこでも・だれにでもー


正面



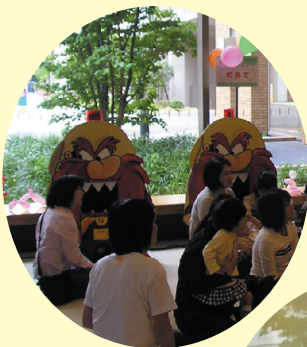
受付・案内



全体



バザー



Kidsコーナー



看護相談コーナー

◎晴天下ご来場者多数、大盛況でした。

毎年静かに迎える6月1日の創立記念日ですが、今年は大阪医科大学創立80周年記念行事の一環として、病院看護部主催で看護フェアが開催されました。当日は晴天に恵まれ多くの方に来場していただき、初めての試みでご迷惑をおかけした点多かったと思いますが、無事盛況のうちに終了することができました。

◎人気コーナー、続出！

さて当日は、早朝からお待ちいただいている方も多かったため開場を30分繰り上げ、9時からご案内させていただきました。やはり一番の関心ごとである健康チェックコーナーに直行される方が多く、中でも血液サラサラ度チェックや血管年齢測定、骨密度測定、視力測定など普段では簡単に測定することができないような項目では、かなりの待ち時間が発生してしまいました。介護コーナーでは、実際に体位変換や足浴なども実施し、介護される側の立場も体験していただきました。食中毒予防のコーナーでは、手洗いの洗い残しのチェックが行われ、感染予防のためにいかに手洗いが重要か身をもって実感していただけたのではないかと思います。キッチンチャイムの演奏、的あて等のゲームで、普段は忙しいお父さんやお母さんも一緒に楽しい時間を過ごしていただけたようです。バザーコーナーや野外には軽食コーナーも設置されましたが、好評で短時間で商品が売り切れてしまう状態でした。

◎健康への高い関心に支えられて

私は看護相談コーナーを担当しましたが、相談に来られた方々は検査結果を手に一喜一憂しながら「じゃあどうしたらいいの？」というような質問が多く、説明に対して熱心に耳を傾けておられ、来場していただいた皆様の健康や予防に対する関心の高さを感じました。今後も地域の皆様に愛され育てられ、ラフサポーターとして共に歩んでいけるよう努力してまいりたいと思います。

今回の看護フェアに際しまして、ご来場いただきました皆様、法人をはじめとする各関係の皆様にご協力いただき深く感謝申し上げます。

健康情報コーナー

- TVモニターにて健康に関するDVDを上映

考えよう食中毒の予防

- 手洗いチェック
- 食中毒予防のノウハウ

介護をもっと身近に

- 洗髪、足浴、体位変換
- 電動ベッド体験

健康チェック

- 血液サラサラ度チェック
- 血管年齢測定
- 骨密度測定
- 血圧・握力・視力・身長・体重・体脂肪測定

Kid'sコーナー

- ゲーム（的当て・輪投げ）
- 絵本の読み聞かせ（10:00～・13:00～）
- ナースキャップをつけて記念撮影

当日の催し物

リニューアルされた

内視鏡センターと
最近の内視鏡検査・治療

大阪医科大学附属病院
消化器内視鏡センターが
開設されたのは平成14年
6月ですが、大阪医科大
学での消化器内視鏡検査
の歴史は古く、昭和34年
からスタートしております。

◆内視鏡診療の統一化

消化器内視鏡センター
は、消化器内科、一般・
消化器外科、放射線科、
小児科の各講座に所属す
る医師をセンターにて一
括管理し、各科の垣根を
除いた内視鏡診療の統一



スタッフ

化をはかっています。病
変の早期発見、早期治療、
早期回復を目標に、患
者さまには特定機能病院
にふさわしい安全で質の
高い内視鏡診療の提供、
併せて専門知識を有する
スタッフの教育・
育成にも努めてお
ります。

また、地域医療に
も積極的に貢献すべ
く、ご紹介の患者さ
まとの連絡・調整等
を病院医療相談部の
医療連携を通じて速
やかな対応に努めて
おります。

◆リニューアルされた
消化器内視鏡センター

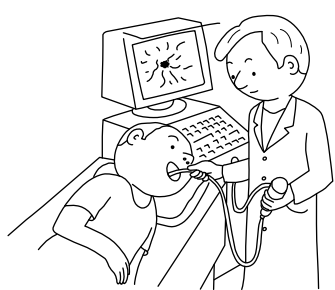
平成18年10月にリニ
ューアルしましたセンタ
ーは、患者さまのプライ
シーと安全性に配慮した
個室ユニットを採用し、
最先端のハイビジョン・
特殊光画像診断内視鏡シ
ステムを導入して高い診



画像管理システム

リニューアルされた
消化器内視鏡セン
ター内の個室ユニ
ット◆最近の内視鏡
検査と治療

前述のハイビジョンや
特殊光内視鏡システムを
用いた高い診断精度の検
査を行う一方、小腸内視
鏡やカプセル内視鏡によ
る小腸疾患に対するアプ
ローチも行っています。
また、これまでは内視鏡
による治療が困難と考
えられていた一部の大きな
食道がんや胃がん、大腸
がんに対しては、内視鏡
的粘膜下層剥離術なる最
先端の治療を提供してお
ります。詳しくは、消化
器内科外来までお問い合
わせください。



カプセル内視鏡

内視鏡洗浄室

検査後
リカバリールーム

市民公開講座

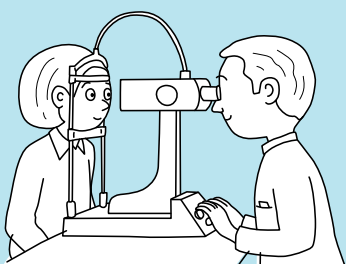
第1回
平成19年
4月21日

ドライアイ

眼科
清水一弘◎ドライアイ（乾性角
結膜炎）とは

ドライアイは涙の質
または量的異常によっ
て生じた角膜・結膜上
皮の障害です。涙は悲
しいときだけ流れる水
ではなく、血液の薄まっ
た成分によって角膜上
に栄養や酸素を供給し
ています。ドライアイ
は、空気の乾燥やTV
やパソコン等の見過ぎ
による瞬きの減少によっ
ておこる蒸発亢進型の
ドライアイと、涙液が
産生されないシェーグ
レン型のドライアイが
あります。これを鑑別
するために、シルマー
試験という濾紙に涙を
溜めて量を測定する簡
単にできる検査があり
ます。

◎症状・診断
症状としては目の乾
き、ころつき、かすみ
疲れ、めやになどがあ
ります。



り、結膜弛緩症（しろめ
のしわ）があればなみだ
目になることもあります。
診察室・クリニックでは
診察台にあごを乗せるだ
けでドライアイの診断を
簡単に受けることができ
ます。フルオレセイン染
色液という害のない色素
で角膜を染めるだけで、
肉眼では見えない涙の量・
溜まり具合・傷の程度な
どが簡単にわかります。

◎ドライアイの治療

軽症なら保湿剤などの
ドライアイ用の点眼、中
等度なら保湿剤＋人工涙
液の点眼、これで効かな
いときは涙点プラグある
いは涙点縫合をします。
ドライアイがあれば目の
洗浄効果が落ちるため、
花粉症が悪化しやすくな
ります。

◎ドライアイと言われ
たら

TVや本の見過ぎがな
いか、生活の中で目が乾
くことがないか考えてみ
ましょう。

市民公開講座

第2回

平成19年 5月19日

人間ドック

― わかることわからないこと ―

大阪医科大学
教育機構・総合内科

出口 寛文



◎人間ドックの目的

さて、人間ドックの目的は、血液、尿検査、X線検査、胃内視鏡、超音波検査などの検査を用いて、これまで未発見の疾患を診断、それらの危険因子についても評価し、早期治療や予防を行おうとするものです。具体的には、日本人の三大死亡原因であるがん、心臓病、脳卒中をはじめとした様々な疾患の早期発見・早期治療をすすめる、生活指導を行います。たとえば早期胃がんを発見できれば、内視鏡治療や腹腔内手術による早期の社会復帰が可能で、初期の高血圧や糖尿病の場合には生活習慣を改善し、必要であればお薬の治療が開始さ

れます。「予防は治療に優る」といわれ、人間ドックに求められる期待度は大変高いものがあります。

◎増加傾向にある発見されるがん

最近の調査では、人間ドックで発見されたがんを臓器別にみると「胃がん」が37・1%でやはり一番多いようです。男女別では、男性は「胃がん」39・1%、「結腸がん」13%、「前立腺がん」10・7%、「肺がん」10・3%の順で、前立腺がんや肺がんは増加傾向にあります。女性は「乳がん」が35・4%とトップで、近年増加傾向が顕著です。これはマンモグラフィーによる検診が増えて、発見される方が増加したためといわれています（日本病院会平成17年度報告）。



◎当院のドック事情

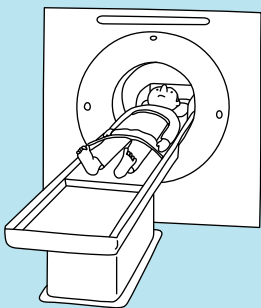
このように人間ドックは様々ながんや高脂血症、糖尿病、高血圧などの生活習慣病の早期発見に大変な威力を発揮します。しかし、必ずしも万能ではなく得意な分野やあまり得意でない領域もあります。例えばすでに病気の診断がなされており、その重症度を調べてほしい、特殊な病態について検査してほしいといった要望には必ずしも適当ではありません。また、最新のPET検査は早期がんの発見に大変有用であることが知られていますが、これにも得手・不得手があり、すべてがわかるわけではありません。ドック検査ではオプション検査を含めて様々な画像診断がなされています。これらの画像診断や血液検査、身体診察などを組み合わせて診断率の向上に向けた努力がなされています。例えば、肺がんの早期発見には肺のヘリカルCTが有用であることや、血管の未破裂動脈瘤の発見には脳ドックが威力を発揮するなどです。本講演ではそのようなことに触れながら、当院のドック事情について話題を提供いたしました。

◎二重の健康管理で

また、私どもの人間ドックは大学病院の各専門診療科におかかりの患者さまの受検も大変多く、「専門診療科に通っているけれど、主治医の先生に診てもらっている以外のところは大丈夫か」と言われて申し込まれる方もかなりいらっしゃいます。このような患者さまの場合には、当ドックにおいては過去の受診歴を含めてカルテのすべてに目を通したうえで診察を行うこととしています。ドック検診においては、本大学病院でいわば「二重目の主治医」としてお役に立てればとも思います。実際、それまで見つかられていなかった早期がんがドックで発見された例は決して少なくはありません。専門制が明確となった大学病院において、

このような二重の健康管理には一定の評価が得られつつあり、予防の観点から人間ドックはもうひとつの健康安全管理のツールであることを皆さまにお知らせしたいと思います。

当人間ドックは、総合内科の一部門として設立され、すでに5年がたちました。各内科診療科、一般・消化器外科、脳神経外科、耳鼻咽喉科、眼科、放射線科、中央検査部さらには看護部の全面的な協力関係のもとに運営されています。私どもの人間ドックは、例えばがん発見率は3・5%と大変高率です。大学病院の様々な専門機能を活かして、一層質の高い人間ドックを目指し皆さまの健康管理に尽くしたいと願っています。



セカンドオピニオン外来

本院における「セカンドオピニオン外来」は、今から約2年前の平成17年6月に開設しました。平成18年に実施した外来利用後のアンケート調査において、患者さまおよびご家族の方々から大変ご満足いただく結果が得られております。本院のセカンドオピニオンの特徴は、全診療科で受け付けていることです。患者さまからご要望の多いがん・難病疾患のみならず、一般的な病気の概要から予後、手術適応、治療方法の選択まで多岐にわたって第二の専門医の意見をお聞きいただくことができます。本院で対応可能な具体的疾患名については、ホームページ（左記アドレス参照）に公開しておりますのでご覧ください。セカンドオピニオンを提供することは高度な判断を必要とするため、医療レベルの向上にも繋がりますし、複数の医師が判断することで医療行為の客観性が増し、安全性の確保にも繋がります。

大阪医科大学附属病院が有する診療スタッフの知識・経験を大いにご利用いただき、治療方法の選択や決定に、少しでもお役に立てればと考えています。

セカンドオピニオンに関する詳しい説明はこちらをご覧ください。
http://hospital.osakamed.ac.jp/for_patients/second_opinion.html



シリーズ 治療の最前線

暑い時期における対策

救急医療部 部長 森田 大



症と呼ばれています。

私たちの身体は、体が

産生する熱や外界から吸

収する熱を、対流、輻射、

伝導、蒸発などの方法で

バランスよく放熱してい

るために、体温は驚くほ

ど狭い範囲で調節されて

います。しかし、何らか

の原因でこの調節のしく

みが破綻すると容易に高

体温を招くことになりま

す。人の細胞は直腸温で

41～42℃以上になると細

胞死に陥り、44～45℃で

体を構成する蛋白質に不

可逆的な変化が生じると

されています。

この産生・放熱のバラ

ンスを考えれば、激しい

運動や労働により筋肉か

ら大量の熱が産生される

場合、それほど高くない

気温でも湿度が極めて高

い環境（例えば、気温が

25℃程度でも湿度が90%

など）であれば、発汗に

よる放熱がうまくいかず

うつ熱状態から熱中症に

陥ることがあり、注意が

必要です。

て“引き起こされた様々
な体の不調であり、熱中◎どのような不調（症状）
が出るのでしょうか

多量の汗をかくて塩分

の入っていない水だけを

飲んでいると、“すね

や”ふともも”などの筋

肉が痙攣してきます。こ

の初期段階では涼しい所

へ移動し、安静と塩分を

含む十分な水分補給によ

り回復します。

初期段階を過ぎると次

第に体温が上昇してきま

す（40℃未満）。このと

きは体温を下げようと

発汗しますが、塩分不足・

水分不足が進行し脱水症

状が強くなります。めま

い、全身倦怠、脱力感、

頭痛、吐き気、嘔吐など

の症状が明らかになり、

血圧低下、頻脈、顔面蒼

白などが認められます。

現場で水分補給を行って

もよいのですが、近くの

病院に運び、脱水補正の

療です。

運動や労働中に大量の

発汗が起こり、体は容易

に脱水状態になります。

そのために定期的に塩分

を含んだ水分の補給が極

ための点滴を受けるほう
が安全です。

体の発汗作用が障害さ

れ体温が著明に上昇（40

℃以上）すると、皮膚の

紅潮と乾燥がみられます。

意識がぼーっとしてきた

り、呼びかけに反応が悪

くなってきたり、ショッ

ク状態であれば重症の熱

中症に陥っているのので、

直ちに水道水など（冷た

すぎる水はだめです）で

体を冷しながら救急車を

呼び、救命救急センター

あるいは集中治療室のあ

る病院へ搬送しなければ

なりません。

◎どのような注意をすれ

ば良いのでしょうか

高温あるいは湿度の高

い環境下での運動などは

段階的トレーニングを行

うことで、暑熱馴化され

てきます。熱中症を予防

するために事前に段階的

な練習を十分に繰り返す

ことが必要ですが、これ

を行わずして激しい運

動を行うことは大変危

険です。

運動や労働中に大量の

発汗が起こり、体は容易

に脱水状態になります。

そのために定期的に塩分

を含んだ水分の補給が極

めて重要になります。早

めにスポーツドリンクな

どで十分な水分と電解質

補給（とくに塩分）を行

い、涼しい所で適度に休

憩をとりながら体温を下

げましょう。無理をしな

いことです。

熱中症になり易い人は、

子供、高齢者、肥満体型

の人、発汗を抑制するよ

うな薬剤（利尿剤、アス

ピリン、抗コリン薬、抗

ヒスタミン剤、抗パーキ

ンソン薬、抗うつ薬など

を服用している人、心臓

病をお持ちの人、などと

いえます。

◎熱中症以外に注意する

こと

夏場は日常の労作でも

汗をよくかきます。水分

補給を怠ると脱水状態に

なりますので、とくに高

齢者では動脈の狭窄部分

で血液の流れが悪くなる

ことがあり、脳動脈に起

これば一過性の脳虚血、

あるいは冠動脈に起これ

ば狭心症、さらには心筋

梗塞症を招く危険性があ

ります。水分摂取を制限

されている方でも発汗分

を補いながら、水分・塩

分補給して蒸し暑い夏を

のりきってください。



情

報

コ

ー

ナ

ー

医療売店のご案内

平素は医療売店をお引き立て賜り、厚く御礼申し上げます。
今回は、医療売店でのサービス内容をご紹介します。

病院着・肌着レンタルシステム

本院では患者さまが手ぶらでもご入院いただける「病院着・肌着レンタルシステム」をご用意しております。
お申し込みも簡単で、また料金も割安ですので、是非ご利用ください。

〈レンタルセット内容〉

病院着（ガウンタイプ）	200円/1日
病院着（上下パジャマタイプ）	250円/1日
肌着セット（シャツ・パンツ・靴下）	350円/1日
病院着+肌着セット	500円/1日



補助ベッドレンタルシステム

滞在用「補助ベッドレンタル」をいたしております。
お申し込みも簡単です。ご希望の方は是非ご利用ください。

〈レンタルセット内容〉

補助ベッド
掛け布団
枕
シーツ・ベッドパット
1,000円/1日



宅急便受付サービス

ご退院時、手荷物が多くても安心です。
ご自宅まで宅急便にてお送りいたします。
クール宅急便もお受けいたします。



コピー・FAXサービス・他

店内にコピー機・FAXもございます。
ご自宅からのFAXも受け賜ります。

その他、医療用品・介護用品なども取り揃えています。是非ご来店くださいませ。



医療売店

